

Amir Tsarfati 氏より一言 2018年 2月 5日公開

.....

皆さん、シャローム。イスラエルとシリアの国境から、短くアップデートを行いたいと思います。背後に見えるのは、イスラエル軍の塹壕です。兵士の像が見えますね。その後ろには、雪が積もったヘルモン山です。さらに向こうに見えるのは、現在私がイスラエルツアーを引率しているグループの皆さんで、シリアを見ています。

今回皆さんにお伝えしたいのは、アラブのメディア、少なくともレバノンの新聞社の一つが、昨日報道していた事です。

「数日のうちに、イスラエルと戦争になるだろう」

とガザのハマスは考え、予測している、とのこと。実際、イスラエル軍は2日前に訓練を開始しました。実際、私の息子もイスラエル南部でその訓練に関わっています。通常の軍行活動の一部です。しかしハマスはそれを見て、戦争を仕掛ける口実に使っているのです。彼らが自国民の必要を満たしていないことから、世の注目を逸らすためです。つまり、電気等ですが、彼らは国民のために電気を買わず、武器や爆破物を購入し、テロ用のトンネルを掘っているのです。恐れているのは、ただ世の注目を逸らすために、イランが最近彼らに送った資金が、まさにイスラエルに向けられることです。もう一つ皆さんにご覧いただきたいのは、私の背後ずっと後ろに見えるのはレバノンですが、現在レバノンでは、また別の状況が起こっています。昨日、イスラエルはレバノンに警告しました。

「もしレバノンからイスラエルに向けてロケットが飛んで来たなら、我々はベイルートを灰にする。我々はこれ以上容赦しない。次回の軍事対立では、情け容赦しない。」と。

我々がこれを言った理由は、イランが何かを企んでいるからです。イランが、ロケットやミサイルをガザやレバノンへ送り込むと、我々の注目がそちらに逸らされるからです。シリアで彼らが行なっている不正行為から、我々の目を逸らすためです。もちろん、我々はそんなことに騙されませんが、我々は、ダマスカスに目を見張っていて、イランによってそれが逸らされるようなことはありません。イスラエル首相は数日前、ロシアの大統領に実に明確に伝えました。

「イスラエルは、シリア内のイランの存在も、イラン兵の確立も、レバノン内での高性能な武器の製造も、一切認めない。」

それによって、この地域でのイスラエルの利益が犯されますから。

ということで、こちらは非常に緊張感が高まった状況です。

最後にお伝えしたいのは、メディアについてですが、彼らは物凄い影響力で、人々を混乱させています。そして、間違った人物を正義のように見せ、正しい人物を悪人のように見せています。ベニヤミン・ネタニヤフや、ドナルド・トランプ大統領、ヴラディミール・プーチン、その他に関して、アメリカの新聞もイスラエルの新聞も、引用する時には、私は非常に注意しています。聖書預言の中での、彼らの重要な役割について、ここの誰一人として理解していないのは明確ですから。エルサレムがイスラエルの首都である、と宣言したことの歴史的威力を、トランプ大統領が理解しているとは私は思いません。ま

た、今の時点ではまだ、ヴラディミール・プーチンはイスラエルへの侵略を考えてはいないと思います。さらに、今の時点でイスラエル政府も、ロシア率いる侵略が計画され、それがまもなく起こるとは、考えもしていないと思います。これは、我々信じる者が知り、持っている情報である、と私は考えています。それは、我々が聖書を知っていて、時期と季節を知っているからです。私たちは、我々が持っているこの知識によって、他の世の人たちと比べると、多大な利益を得ている、と私は思っています。だから、我々は新聞を読む時、非常に慎重になるべきです。新聞社は一般人によって所有されていて、そして彼らは、聖書預言について何の知識もない人たちを雇っているのです。たとえ彼らが、聖書預言を知っている人たちに近づいて、嗅ぎまわったとしても、彼らはいつも間違っ引用するか、間違っ表現しますから。ですから、神の民として、我々は神の御言葉にのみ依り頼みましょう。神が主権を握っておられるという事実と、神は、その望む事を成し遂げておられるのだと信じましょう。

ありがとうございます。God bless you!

イスラエルとシリア、それとレバノンの国境、ゴラン高原のベントル山の頂上より、

God bless you!

さようなら！

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>